

「町工場による医工連携への挑戦、そこから見えたもの」

株式会社木幡計器製作所が運営する IoT・ライフサイエンス系ベンチャー支援拠点 **Garage Taisho**(ガレージ大正)は、同社が医工連携で取り組んできた医療機器開発で得たノウハウと、連携支援機関のネットワークを活かして、同様に医療現場の課題解決のために、ものづくりの匠の技術を利用した製品開発を目指すベンチャースタートアップを支援する目的で設立されたものです。

現在、全国的に医工連携が叫ばれ、様々な取り組みがなされていますが、医工連携には、まだまだ課題も多く、新規参入企業が実際の製品化と、その後の販売に成功している例は国内でもまだ数少ないのが現状です。

(株)木幡計器製作所が、異業種参入で全く知識がないところからスタートし、魔の川、死の谷、ダーウィンの海と言われる試行錯誤の5年間で取り組んできたこれまで経験を元に、明るい医工連携のあり方について考え、これから医工連携を進める方にも、より実践的で参考となるような3回シリーズの医工連携セミナーを企画致しました。第2回は4月に「医療従事者からみた医工連携」の講演、第3回は6月に「医工連携による医療関連機器開発のために必要なこと」をテーマにした入門ワークショップを開催の予定です。

第1回のセミナーは、Garage Taisho を運営する(株)木幡計器製作所の代表である木幡が、実体験に基づく、医療機器参入から、製品開発過程、上市までの経緯を振り返りながら、今だから判る成功のポイントを語ります。当日は個別の相談会も開催致しますので、医工連携で悩んでいる方、医工連携に興味のある方は、ぜひご参加ください。なお、今回の開催は、Garage Taisho の台風被災復旧工事の関係で、連携頂いている株式会社リバナス大阪本社 知識創業研究センターでの開催となります。

開催日程: 第1回 平成31年2月10日(日)14:00~16:30(13:30 開場)

14:00-15:15 講演(株式会社木幡計器製作所 代表取締役社 木幡 巖) **15:15-16:30** 相談会

対象: 医療関係者、事業者、研究者、学生

開催場所: 株式会社リバナス 大阪本社 知識創業研究センター

(大阪市港区弁天 1-2-1 大阪ペイタワーオフィス 6階 JR・地下鉄 弁天町駅すぐ)

セミナー定員: 20名程度

参加費: 無料



講師: (株)木幡計器製作所 代表取締役 木幡 巖 (Garage Taisho 運営責任者)

創業110年となる圧力計専門メーカーの7代目社長として2013年に就任を契機に、当時、先代社長の母が肺がんを患っていたことを理由に呼吸測定器での医療機器参入を決意。その後、国立国際医療研究センターとの医工連携により、5年後の2018年11月に「呼吸筋力測定器」を医療機器として上市。同年4月にGarage Taishoを開設し、現在は国立滋賀医科大学との連携協定による医工連携の他、複数の大学・病院や企業との医工、産学官連携で医療機器開発を行う。

参加お申込み

参加お申込みは下記を記載の上 FAX 06-6551-1588 もしくは <http://www.garage-taisho.jp/> から

貴社名					
団体名					
TEL		FAX		e-mail	
部署名等			ふりがな ご氏名		

※ご記入いただいた個人情報、主催者において今回のセミナーにかかる事務処理、今後のセミナー等のご案内(DM、メールマガジン等)以外には利用いたしません。また、承諾なく第三者に提供することはありません。